

中央工学校 O S A K A  
学 校 関 係 者 評 価 書  
(令和4年度)

評価対象期間

自：令和4年4月 1日

至：令和5年3月31日

令和5年 8月30日

中央工学校 O S A K A

# 学校関係者評価委員会

## 1. 目的

学生が質の高い実践的な職業教育を享受できるよう、学校運営の改善と発展を目指すため学校評価（自己評価・学校関係者評価）を実施する。

実践的な職業教育を目的とした、自らの教育活動その他の学校運営について、社会のニーズを踏まえた目指すべき目標を設定し、その達成の適切さ等について評価する。評価結果に基づき、学校として組織的・継続的な改善を図る。

## 2. 学校関係者評価

卒業生・企業・業界団体等の学校関係者等を選任し、令和4年度の学校業務について、学校が自ら行った自己評価の結果について評価を行い、改善に向け専門的な助言を行う。なお、評価の観点は次の項目による。

- ・自己評価の内容が適切かどうか
- ・自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか
- ・学校の重点目標や具体的方策等が適切かどうか
- ・学校運営の改善に向けた実際の取り組みが適切かどうか

## 3. 組織

### (1) 学校関係者評価委員会

座長	小松原 学	富士教育訓練センター校長
委員	金沢ちかこ	公益社団法人日本インテリアデザイナー協会 西日本エリア副エリア長
	小坂田昌広	株式会社松本組取締役兼副社長執行役員
	田中 由之	株式会社ピーピーアイ計画・設計研究所 取締役設計室室長
	岩尾 美穂	オフィスいろどり代表
事務局	中村 聖吾	中央工学校OSAKA校長
	原 充介	中央工学校OSAKA教務部長兼教務室長
	檜崎 悟志	中央工学校OSAKA教務室係長
	戸澤まり子	中央工学校OSAKA建築系学科長（教育）
	中島 征治	中央工学校OSAKA建築系学科長（進路・広報）
	諸岡 邦行	中央工学校OSAKA建築系主任（広報）

（敬称略・順不同）

### (2) 任期

委員（座長含む）任期は令和4年4月1日～令和6年3月31日とする。

#### 4. 実施

令和5年8月4日（金）、中央工学校OSAKA一号館31教室において、学校関係者評価委員会を開催した。

#### 5. 学校関係者評価

##### (1) 学校関係者評価委員会議事概要

###### ア. 議事の進行

中村校長の挨拶に続いて、事務局の原教務部長から、学校評価（自己評価・学校関係者評価）の概要について説明があり、併せて学校関係者評価シートの記入について留意事項を確認した。

###### イ. 自己評価書について

###### ①学校概要の確認

事前に送付されていた自己評価書をもとに、「建学の目的（アドミッションポリシー）」「基本的運営方針」「具体的方策（厳しい実務教育・人間涵養教育・楽しい学校生活・誇りの持てる学校）」及び学校の現状（「学生数」「教職員数」「学習概況」）について、学校が全般的に良好に運営されていること、教育内容の改善が継続的に行われていること等を確認した。

###### ②自己評価結果の報告と学校関係者評価シートの記入

事務局の原教務部長から、令和4年度自己評価書の下記項目について説明があり、その後、各委員による「学校関係者評価委員による評価」及び意見の記載を行った。（ ）内は自己評価書の評価項目番号

- (1) 教育理念・目的・育成人材像
- (2) 学校運営
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生の受け入れ募集
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献・地域貢献
- (11) 留学生（国際交流）

続いて、事務局の戸澤建築系学科長から、令和4年度自己評価書の下記項目について説明があり、その後、各委員による「学校関係者評価委員による評価」及び意見の記載を行った。（ ）内は自己評価書の評価項目番号

- (3) 教育活動
  - 建築学科
  - 住宅デザイン科
  - インテリアデザイン科
- (4) 学修成果
  - 建築学科
  - 住宅デザイン科
  - インテリアデザイン科

### ③自己評価総括の確認

自己評価結果を踏まえた課題が確認できた。それぞれの課題について、改善に向けて努力することを確認した。

## (2) 学校関係者評価結果

学校関係者による評価の観点に照らし合わせ、以下について確認した。委員の意見を集約すると次のとおりである。

### ア. 自己評価の内容が適切かどうか

令和4年度の業務について自己評価書に基づき報告を受け、内容を確認した。概ね妥当で自己評価の内容は適切であると判断する。

### イ. 自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか

理解しづらい記述があった。具体的でわかりやすい表現をお願いしたい。

コロナ禍にあり、難しい面もあるが、具体的に方策を練り、実施することで評価の向上を目指していただきたい。

### ウ. 学校の重点目標や具体的方策等が適切かどうか

学校の重点目標や具体的方策等は、社会や業界のニーズを的確に捉えており、適切であると判断する。今後も企業との連携を一層深め、教育に反映させてほしい。

### エ. 学校運営の改善に向けた実際の実践が適切かどうか

各項目において、問題点や課題が把握され、改善に向けた取り組みについて確認できた。適切であると判断する。

## 6. 項目別評価

### (1) 教育理念・目標・育成人材像

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・教育理念・目的・育成人材像は定められているか。	4	3	2	1
・学校における職業教育の特色は何か。	4	3	2	1
・社会のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか。	4	3	2	1
・教育理念・目的・育成人材像・特色・将来構想は、学生・保護者等に周知されているか。	4	3	2	1
・教育理念・目的・育成人材像・特色・将来構想は、業界のニーズに対応しているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

#### 【自由記述】

・業界のニーズに対する可能な面からハード、ソフトに継続して、教育内容についても努めてもらいたいと思います。

・社会のニーズは3で改善方策に記載されているが、ニーズに対する具体的な対策を検討。

・適切に評価されていると思います。学生数が減少していくなかで、特色を出すのが課題とされます。

・今後18歳人口の減少が予測される中で、学校の教育理念とその実行力は他校との差別化において、ますます重要になってくると思います。引き続き、選ばれる学校へのご尽力、頑張ってください。

・IT等の実践力と即戦力を備えた人材の育成とともに大人としてのマナーも併せ持つ人材を社会に送り出す責務を果たされているのが伝わります。

## (2) 学校運営

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・目的等に沿った運営方針が策定されているか。	4	3	2	1
・学則・細則・内規等は整備されているか。	4	3	2	1
・コンプライアンス体制が整備されているか。	4	3	2	1
・教育活動に対する情報公開が適切になされているか。	4	3	2	1
・情報システム化等により業務の効率化が図られているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

### 【自由記述】

- ・今後とも継続していかれることを宜しくお願いします。
- ・運営は適切に評価されていると思われませんが、学生減少との問題点がある。経営との関連を検証する必要はないでしょうか。
- ・適切に評価されていると思います。学校運営上の整備された情報、運用等の継続的な見直し等を行っていただきたいと思います。
- ・完全にシステムが稼働されはじめたということで、教職員の皆さまの事務作業に費やされる時間が効率化されるかと思います。その分、良質な教育の提供、学生とのコミュニケーションの密度に時間をかけられるようになると良いです。
- ・他の専門学校と連携し、人材育成を推進される事は良いと思います。お互いの学校が刺激しあい相乗効果が生まれて良いと思います。また、マナー教育を取り入れられていることは素晴らしいと思います。

### (3) 教育活動

#### ■建築学科

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・各学科のカリキュラムは体系的に編成されているか。	4	3	2	1
・カリキュラムや教育方法の工夫・開発・見直しが適切に行われているか。	4	3	2	1
・授業評価の実施体制はあるか。	4	3	2	1
・資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	4	3	2	1
・成績評価の基準は明確になっているか。	4	3	2	1
・教員資質向上のための研修が行われているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

#### 【自由記述】

- ・今後、中・長期の研修内容の充実に努め、研修会等に参加して下さるようお願いします。
- ・適切に評価されており、継続をお願いします。また、改善・施策の実施をお願いします。
- ・適切に評価されていると思います。CAD に関しては、様々な CAD に触れることは良いと思いますが、基本的な操作や作図方法などを先ずはしっかりと学んでほしいと思います。
- ・3学科に共通する感想になりますが、先生方の学生指導に対するご苦勞と努力に頭が下がります。学生の授業アンケートについては、年度末よりは授業の前半と終了時などに分割された方がリアルな声を聞けると思いますし、気持ちをアウトプットされることで学生のモチベーション維持や、先生方とのコミュニケーションの取っ掛かりにもなるかと思います。
- ・在学中に多くの資格が取れるカリキュラムは必須だと思います。また、学校の強みでもあるために頑張ってくださいと思います。資格は自信にも繋がり、社会に出た時に大きな力になる事を学生に知ってもらいたいです。

## ■住宅デザイン科

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・各学科のカリキュラムは体系的に編成されているか。	4	3	2	1
・カリキュラムや教育方法の工夫・開発・見直しが適切に行われているか。	4	3	2	1
・授業評価の実施体制はあるか。	4	3	2	1
・資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	4	3	2	1
・成績評価の基準は明確になっているか。	4	3	2	1
・教員資質向上のための研修が行われているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

### 【自由記述】

・資格取得に向けた意識向上を図る具体的な勉強、環境づくりを行ってください。また、将来の仕事に必要なとの考えを教育してください。

・特にありませんが、建築学科同様、改善・施策の実施をお願いします。

・適切に評価されていると思います。CADに関しては、様々なCADに触れることは良いと思いますが、基本的な操作や作図方法などを先ずはしっかりと学んでほしいと思います。

・3学科に共通する感想になりますが、先生方の学生指導に対するご苦労と努力に頭が下がります。学生の授業アンケートについては、年度末よりは授業の前半と終了時などに分割された方がリアルな声を聞けると思いますし、気持ちをアウトプットされることで学生のモチベーション維持や、先生方とのコミュニケーションの取っ掛かりにもなるかと思えます。

・建築学科と同様に資格を取れるカリキュラムに力を入れていただきたいと思う。

・今の学校の実力は素晴らしく、学校の強みでもあるために頑張っていたきたいと思えますので自信をもって社会に出て欲しいです。



## ■インテリアデザイン科

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・各学科のカリキュラムは体系的に編成されているか。	4	3	2	1
・カリキュラムや教育方法の工夫・開発・見直しが適切に行われているか。	4	3	2	1
・授業評価の実施体制はあるか。	4	3	2	1
・資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	4	3	2	1
・成績評価の基準は明確になっているか。	4	3	2	1
・教員資質向上のための研修が行われているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

### 【自由記述】

・教員の方々は大変かと思いますが、リスクリングの考え方で、業務改善を速やかに達成してください。

・適切に評価されていると思われませんが、教員資質向上については、課題に向き合い施策をお願いします。

・適切に評価されていると思います。各科共通だと思われませんが、今後のAIの活用の仕方などの方針等も今後整備する必要があるかもしれません。

・3学科に共通する感想になりますが、先生方の学生指導に対するご苦勞と努力に頭が下がります。学生の授業アンケートについては、年度末よりは授業の前半と終了時などに分割された方がリアルな声を聞けると思いますし、気持ちをアウトプットされることで学生のモチベーション維持や、先生方とのコミュニケーションの取っ掛かりにもなるかと思ひます。適切に評価されていると思います。各科共通だと思われませんが、今後のAIの活用の仕方などの方針等も今後整備する必要があるかもしれません。

・他の2学科とは違い、感性が必要となる為資格のカリキュラム+見る力や知識を蓄積する時間が大事と思われる。課外授業を取り入れられていることはとても良いと思ひます。

・感性を磨く事の評価の数値化は難しい為別枠で考えた方が良いかと思ひます。

#### (4) 学修成果

##### ■建築学科

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・就職率の向上が図られているか。	4	3	2	1
・資格取得率の向上が図られているか。	4	3	2	1
・退学率の低減が図られているか。	4	3	2	1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	4	3	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し、教育の改善に活用されているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

##### 【自由記述】

- ・資格取得のモチベーションの維持についての先生方の指導をお願いします。
- ・就職率・資格取得・退学率は学生の気持ちや意識に左右される。難しい問題であるが学生のモチベーション維持に尽力ください。
- ・結果も大事だが、プロセス重視でも良いのではないのでしょうか。(期間を限定して)
- ・適切に評価されていると思います。全科共通ですが、2年間で進路を決めるのは本当に先生方が大変だと思います。就職に関する意識の向上を図る取り組みなども期待します。
- ・3学科共に退学率が増加していることが気になりました。個人の背景はそれぞれだと思いますが、ひとりで悩まず抱え込まず、仲間と勉強している意識を与えてあげれば頑張ってみようという力になるのではと感じます。また、入学前のオープンキャンパスで授業体験を受けられるなど、全くゼロのスタートでも1年後、2年後にはこうなれる！という姿を見せてあげられるのも、ひとつの方法ではないかと思いました。
- ・資格取得率が低いのは残念な結果ですが、就職率が高いのは良く素晴らしいと思います。社会に出て資格を取る気持ちになるとと思いますので、その時に戻ってこれるシステムがあっても良いかと思います。

## ■住宅デザイン科

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・就職率の向上が図られているか。	4	3	2	1
・資格取得率の向上が図られているか。	4	3	2	1
・退学率の低減が図られているか。	4	3	2	1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	4	3	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し、教育の改善に活用されているか	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

### 【自由記述】

・なかなか資格取得に関しては学生の考え方があるのではないかと思います。先生方の大変さが見えます。

・就職率・資格取得・退学率は学生の気持ちや意識に左右される。難しい問題であるが学生のモチベーション維持に尽力ください。

・結果も大事だが、プロセス重視でも良いのではないのでしょうか。(期間を限定して)

・適切に評価されていると思います。全科共通ですが、2年間で進路を決めるのは本当に先生方が大変だと思います。就職に関する意識の向上を図る取り組みなども期待します。

・3学科共に退学率が増加していることが気になりました。個人の背景はそれぞれだと思いますが、ひとりで悩まず抱え込まず、仲間と勉強している意識を与えてあげれば頑張ってみようという力になるのではと感じます。また、入学前のオープンキャンパスで授業体験を受けられるなど、全くゼロのスタートでも1年後、2年後にはこうなれる！という姿を見せてあげられるのも、ひとつの方法ではないかと思いました。

・在学生の就職率が高いのはとても素晴らしいと思います。資格取得率が低いのは建築学科と同様に対策が必要である。退学率については、様々な理由があり難しいかと思われるが、興味があり入学されていると思うので、対策が必要かと思われる。

## ■インテリアデザイン科

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・就職率の向上が図られているか。	4	3	2	1
・資格取得率の向上が図られているか。	4	3	2	1
・退学率の低減が図られているか。	4	3	2	1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	4	3	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し、教育の改善に活用されているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

### 【自由記述】

- ・退学理由はなかなか課題が多いのではないかと思います。
- ・就職率・資格取得・退学率は学生の気持ちや意識に左右される。難しい問題であるが学生のモチベーション維持に尽力ください。
- ・結果も大事だが、プロセス重視でも良いのではないのでしょうか。(期間を限定して)
- ・適切に評価されていると思います。全科共通ですが、2年間で進路を決めるのは本当に先生方が大変だと思います。就職に関する意識の向上を図る取り組みなども期待します。
- ・3学科共に退学率が増加していることが気になりました。個人の背景はそれぞれだと思いますが、ひとりで悩まず抱え込まず、仲間と勉強している意識を与えてあげれば頑張ってみようという力になるのではと感じます。また、入学前のオープンキャンパスで授業体験を受けられるなど、全くゼロのスタートでも1年後、2年後にはこうなれる！という姿を見せてあげられるのも、ひとつの方法ではないかと思いました。
- ・就職率100%は素晴らしいです。今後の改善方策の内容も良いと思います。他の2学科に比べると資格に対する意識が低くなるのもわかりますが、在学中にゲーム感覚で楽しみながら取得できたらと思います。その為に卒業生のキャリアや経験を聞ける時間があれば、目指すものが明確になれば、頑張れるのではないかと思います。

(5) 学生支援

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか。	4	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか。	4	3	2	1
・学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか。	4	3	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	4	3	2	1
・保護者と適切に連携しているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

【自由記述】

- ・学生支援、経済的側面に対する支援体制を適切に行われ、いろいろと配慮されている。  
また、学生からの様々な問題にきめ細かな対応をよろしくお願いします。
- ・多方面に渡り情報収集し、方策検討の上、実施されています。継続願います。
- ・適切に評価されていると思います。学生支援の体制は新たな取り組みもされているので良いと思います。
- ・就職希望者の内定率が100%であったとは素晴らしいです。その分、研究科への進級が減った点については、学校経営の視点からは残念な点もあったでしょうが、学生の働く意欲や企業から必要とされたという点で喜ばしいことです。
- ・とても手厚い支援をされていると思います。講義以外でも学生に寄り添っていることが感じられます。

## (6) 教育環境

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・施設・設備は、教育上の必要性に充分対応できるよう整備されているか。	4	3	2	1
・学内外の実習施設・インターンシップ等について充分整備されているか。	4	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

### 【自由記述】

・学生ラウンジについては、適切に管理され、適宜見直し、整理整頓されていると思われ  
ます。また、富士教育訓練センターを利用いただき、ありがとうございます。

・特に問題なく環境整備され、評価されていると思われ。そのまま継続整備をお願いし  
ます。

・適切に評価されていると思います。施設、設備については、代替えの取り組みをされてい  
るので、評価できると個人的に思います。

・学生ラウンジの運営停止は思わぬご負担だったと推察しますが、学生のために工夫されキ  
ッチンカーを呼ばれたことに思いやりを感じます。(キッチンカーは文化祭の模擬店のよう  
で、それなりに楽しそうです。)

・時代に合った環境づくりをされていると思います。キッチンカーの誘致はクリエイティブ  
で良いと思います。

・個人的な理想ですが、ハード面の環境は整っていると思います。ソフト面で教室内の空間  
をインテリアデザイン科でクリエイティブな人材が育つ空間づくりをして欲しいです。例  
えばユニクロやライン等のようなクリエイティブな空間があっても良いと思います。PJと  
して学生や卒業生で創り上げる。

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・学生募集活動は適正に行われているか。	4	3	2	1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	4	3	2	1
・学納金は妥当なものとなっているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

【自由記述】

- ・今後、パラダイムシフト、この変化を抽出し、丁寧な実施を求められると思います。
- ・募集活動について課題と方策に記してありますが、運営、経営に繋がりますが、さらなる尽力をお願いします。
- ・適切に評価されていると思います。厳しい募集環境になってきていると思いますが、様々な取り組みをされており評価できると思います。
- ・広範囲からの募集が今後必要になってくかと思われるので、その学生の生活に関する情報提供なども必要かもしれません。
- ・学生募集について、様々にトライ&エラーを繰り返され、努力されている様子がレポートから感じられます。少子化の中で、毎年、大変頭を悩まされることと思いますが、良い結果に繋がってくことと思いますので頑張ってください。
- ・現状の対策は取れていると思いますので、別の切り口を考えてみる。先日、知人と話しをしていた時に学校を親が興味を持ち進学させる事も多いと聞きました。例えば、設計事務所や工務店、設備店の建築系の会社の2世に役立つ学校としてアピールをする、業界紙に掲載する等を行う。

## (8) 財務

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	4	3	2	1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか。	4	3	2	1
・財務について会計監査が適正に行われているか。	4	3	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

### 【自由記述】

・財務基盤は学生数にかかわる事と思います。学生数の増加を図り、入学定員の確保をよろしくをお願いします。

・表記されている課題とその改善方針に全力で取り組みをお願いします。

・学校の所有資源（物、人、行動）等を宣伝し、資金確保できないか。

・適切に評価されていると思います。

・入学生数と財務は直接結びつくことで、こちらも安定的に運用することに頭を悩まされていることかと思いますが、引き続き頑張ってください。

・教育内容の見直しと向上を図られていて、少子化や時代に常に合わせていかれていると思います。大学との差別化をもっと強く持つことで、学生の確保につながっていくと思います。具体的に何が必要かはわかりませんが、昔、友人がニューヨークのデザイン専門学校に留学した時に大学では学べないことが多いので、専門学校を選んで進学しました。デザイナーになる為のカリキュラムが組まれていました。明確な職業のターゲットがあり、それに向けての講義だったそうです。財務についてはクリーンなイメージがあります。



(9) 法令等の遵守

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	4	3	2	1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	4	3	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか。	4	3	2	1
・自己評価結果を公開しているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

【自由記述】

・運営にあたっては今後も適切に継続を進めていってください。

・特に記述はありません。

・適切に評価されていると思います。動画投稿などで問題になっていることがニュースでよくありますので、そのあたりの指導なども必要かもしれません。

・入学生数と財務は直接結びつくことで、こちらも安定的に運用することに頭を悩まされていることかと思いますが、引き続き頑張ってください。

・定期的な点検や見直しも行っていますので、このまま続けられることをお願いします。

・規則正しく安心致します。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	4	3	2	1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。	4	3	2	1
・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

【自由記述】

・ボランティア活動の参画については、ASH等で啓発してください。

・適切に評価されています。特にありません。

・適切に評価されていると思います。新たな取り組みもされており、評価できると思います。

・ボランティア活動については、その意義からして学生が自発的に行うものではありませんが、意識を持っているか否かについては、これまでの生活や教育環境にも影響を受けているかだと思いますので、何かしら学校から啓蒙やボランティアについて学ぶ機会があっても良いのかと思います。

・学校の社会貢献は 良く出来ていると思います。学生のボランティア活動は強制できないので、個人の意見に任せる事で良いと思います。

(11) 留学生（国際交流）

評価項目	適切:4、ほぼ適切:3、やや不適切:2、不適切:1			
・留学生の受け入れについて戦略を持って行っているか。	4	3	2	1
・受け入れ・在籍管理等について適切な手続きがとられているか。	4	3	2	1
・留学生の学習支援について、適切な体制が整備されているか。	4	3	2	1

学校関係者評価委員による評価	適切 5名	不適切 0名
----------------	-------	--------

【自由記述】

・留学生の受け入れは大切な事と思います。学習支援等は適切に行われていると思いますが、今後も状況を維持していくようお願いします。

・戦略に対する記述が見受けられないように思われた。

・評価は適切にされていると思います。継続してください。

・適切に評価されていると思います。

・コロナ禍が明け、留学生が増えていくことを願っています。

・少子化の中に留学生の学校があるのは良いことで力を入れて頂きたい業界です。企業とタッグを組んで進化すると思います。人材不足の日本にとって良い人材の外国人は必要になりますので、安心して送り出せる人材を教育して頂きたいです。

## 7. 総括

令和4年度における学校業務について、自己評価結果の報告に基づき、学校関係者評価を行った。評価の観点に照らして、全般的に適切な自己評価結果であると判断する。

以上